



平成27年 7月13日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所
三河港湾事務所

お知らせ

海洋環境整備船「白龍」
とよはしみなとフェスティバルで一般公開します

1. 概要

7月20日(月・祝)に豊橋市で開催される「とよはしみなとフェスティバル」において、名古屋港湾事務所所属の海洋環境整備船「白龍」を一般公開します。

「白龍」は、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、伊勢湾及び三河湾の一般海域(約1,800km²)の浮遊ゴミ回収を行うと共に、油流出事故など災害発生時の油回収等を行う船舶です。

平成26年には近年大型化する台風が東海地方へ4回来襲しました。一級河川の多い伊勢湾では一度に大量の流木等が流出する傾向が強まっており、それぞれの台風通過後、海岸に漂着する前に浮遊物(計150m³)を回収し伊勢湾の海洋環境保全と航行船舶の安全保持に貢献しました。

2. 日時・場所 平成27年7月20日(月・祝) 10時00分～15時00分
三河港 神野ふ頭 3号岸壁
とよはしみなとフェスティバルの HP
<http://www.toyohashi-cci.or.jp/event/minatofes/>

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、豊橋市政記者会、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 下田(しもだ)
Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801
三河港湾事務所 前任建設管理官 服部(はっとり)
Tel 0532-32-3251 Fax 0532-32-5049

海洋環境整備船「白龍」の概要

「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業
- 油流出時には、速やかに流出現場に向かい油回収作業
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。
- 大規模地震・津波発生時の航路啓開。



担務海域
伊勢湾・三河湾 (1,800km²)



諸元
全長 33.5m
全幅 11.6m
総トン数198t

中部地方整備局 名古屋港湾事務所 所属



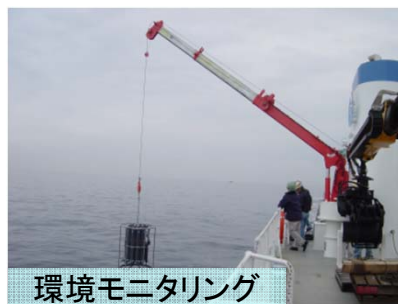
ゴミ回収状況



ゴミ回収状況



油回収装置



環境モニタリング



回収ゴミの陸揚げ

東日本大震災における災害 支援(海上漂流物の除去) (平成23年4月23日～5月19日)

- 海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。

○漂流物回収量【239.1m³】